

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第125号（4. 2. 10） 感染症対策としてのワクチン接種の政策評価及び公表等を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 市内ワクチン接種者の有害事象の全件調査をすること。 2. ワクチン接種後に死亡及び重症化した市民の予防接種健康被害救済制度の利用状況の調査及び同制度の継続的な告知をすること。 3. 市民を対象としたワクチン接種者とワクチン非接種者の有意差（市内で集計される陽性者数、重症者数、死亡者数のうち、世代別の接種者と非接種者の内訳）の調査及び公表をすること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市西区 新型コロナを学ぶ会 池 田 真 奈</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>福祉環境委員会</p>

2022年2月10日

神戸市会議長あて

陳情者 新型コロナを学ぶ会

住所 兵庫県神戸市西区

氏名 池田真奈

(電話番号)



## 感染症対策としてのワクチン接種の政策評価・公表等の陳情

### 陳情趣旨

神戸市は、現在も変異を続けるコロナウィルスに対する対策として、接種以前より、コロナウィルスに直接起因する重症者数及び死亡者数が著しく少ない実態が続く中、変異以前に開発された特例承認ワクチン（以下、ワクチンと表記）を接種・推奨している。

ワクチン添付文書に「劇薬」と明記される通り、厚労省資料（2022年1月21日）で、接種後の死亡者1,444名、重症者/重篤な症状が出た者6,349名が報告されている（2022年1月30日現在、2年間累計で、死亡者18,756名、重症者783名、10代以下死者4名、10代以下重症者0名。ただし、厳密な死因は不問のため、コロナ陽性との因果関係は不明）。なお、感染予防効果は非接種者と比較して誤差の範囲（アドバイザリーボード資料参照）。

厚労省資料より、ワクチン接種後の有害事象との因果関係を否定できないワクチンについて、神戸市が、財政的支援、人的負担を講じてまで実施し続ける必要性・緊急性の根拠と実態はあるか。今一度、保健行政としてのワクチン接種・推奨の是非に関する政策評価・公表について、接種後の健康悪化との因果関係が否定できないワクチンから市民の健康上の安心・安全を確保する観点から必要かつ緊急の対策として実施すべきだと考えます。

よって、以下の事項について陳情します。

### 陳情事項

- 1、市内ワクチン接種者の有害事象の全件調査（特例承認であるため、追跡期間は無制限）
- 2、ワクチン接種後に死亡および重症化した市民の予防接種健康被害救済制度の利用状況の調査および同制度の継続的な告知
- 3、市民を対象としたワクチン接種者とワクチン非接種者の有意差（市内で集計される陽性者数、重症者数、死亡者数のうち、世代別の接種者と非接種者の内訳）の調査及び公表